

2024年 7月 吉日

各 位

公益社団法人日本技術士会 中国本部
本部長 福田 直三
青年技術士交流委員会 委員長 双和 祥二

公益社団法人日本技術士会中国本部 青年技術士交流委員会 主催
青年技術士交流委員会 例会 講演会（ご案内）【ハイブリッド講演会】
演題「レジリエンスエンジニアリングの紹介」

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、日本技術士会 中国本部 青年技術士交流委員会は、2024年7月24日（水）に『レジリエンスエンジニアリングの紹介』と題した講演会を下記の会場で開催します。お誘いあわせの上、多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

参加申し込みは、下記中国本部 URL からお申込み下さい。

<https://forms.gle/jvjCChE9mDrhrYsE7>

敬具

－ 記 －

- 主 催 : (公社)日本技術士中国本部 青年技術士交流委員会
- 日 時 : 2024年7月24日（水） 19:00～20:00
- 会 場 : ①広島会場：第3 ウエノヤビル 6階 中国本部会議室
②Web 個人視聴：自宅・勤務先等の PC (Teams によるオンライン参加)
- 内 容 :
 - 例会 18:30～19:00 (青年技術士交流委員会内部の連絡事項等)
 - 講演会 19:00～20:00
 - テーマ「レジリエンスエンジニアリングの紹介」
 - 講師 きのくにソリューションズ 代表 貴志公博氏
技術士（航空・宇宙部門／機械部門／総合技術監理部門）APEC エンジニア (Mechanical)
IPEA 国際エンジニア 日本技術士会にて、理事、倫理委員長などを歴任

東日本大震災による福島第1原発事故以降、『レジリエンスエンジニアリング』という新しい概念が普及しつつあります。従来の失敗学や不具合対策は、失敗や不適合の真因に注目して再発を防止するために普及していますが、レジリエンスエンジニアリングは、成功事例やうまく行っている事例に注目しその要因を把握することで、ものごとが正しい方向へと向かうことを保証しようとする概念です。近年、大規模な社会・技術システムを安全に作動継続できるように、いかにマネジメントするかという問題を取扱うため、体系的な方法論の構築を目指して理論的、実践的研究が進行中です。今回は、『レジリエンスエンジニアリング』について紹介いたします。

5. 定員、対象、参加費、CPD

- 定員 広島会場 20名 Web 個人視聴 100名
- 対象 会員、非会員も可
- 参加費 無料
- CPD 行事受講証 講演会終了時に1時間（予定）のCPD 行事受講証を配布します。

6. 申込について

- 締切り 2024年7月22日（月）（ただし、定員になり次第締切ります。）
- FAX、電話での申込・問合せ先

公益社団法人 日本技術士会 中国本部事務局（勝田）

〒730-0017 広島市中区鉄砲町1番20号 第3ウエノヤビル6階

TEL : 082-511-0305 FAX : 082-511-0309 E-Mail : ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp

青年技術士交流委員会講演会【ハイブリッド講演会】

参加申込書(2024年7月24日)

主催：公益社団法人日本技術士会中国本部

申込FAX番号：082-511-0309

※メール送信可能な方は、事務局事務省力化のため、前ページURLにて申込をお願いします。

(下記に■(または☑)記入してください)

・ 標記研修会の参加会場：(次の会場で参加します)

□広島会場、□Web 個人視聴(自宅・勤務先等)

	氏名	資格(注1)	区分(注2)
申込者		□技術士 □修習技術者 □その他	□会員 □非会員
技術部門 (注3) ※複数選択可	□機械 □船舶・海洋 □航空・宇宙 □電気電子 □化学 □繊維 □金属 □資源工学 □建設 □上下水道 □衛生工学 □農業 □森林 □水産 □経営工学 □情報工学 □応用理学 □生物工学 □環境 □原子力・放射線 □総合技術監理		
勤務先			
連絡先	E-mail		□会社 □自宅
	F A X		□会社 □自宅
	T E L		□会社 □自宅

注1) 資格は該当するものに■(または☑)を入れる。

注2) 区分で会員とは日本技術士会会員を指し、該当するものに■(または☑)を入れる。

注3) 技術部門は技術士か修習技術者のみ、該当するものに■(または☑)を入れる。

注4) 連絡先は(会社・自宅)のうち、該当するものに■(または☑)を入れ、E-mail等を記入。

注5) 同行者がいる場合は下記に記入。

注6) この個人情報は、本行事の参加申込み以外には使用しません。

	氏名	資格(注1)	区分(注2)
同行者		□技術士 □修習技術者 □その他	□会員 □非会員
		□技術士 □修習技術者 □その他	□会員 □非会員
		□技術士 □修習技術者 □その他	□会員 □非会員

問合せ先：〒730-0017 広島市中区鉄砲町 1-20 第3ウエノヤビル 6階

公益社団法人日本技術士会 中国本部

TEL:082-511-0305 FAX:082-511-0309 E-mail: ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp

① 広島会場 第3ウエノヤビル6階 コンファレンススクエア
広島市中区鉄砲町1番20号 TEL : 082-511-0305 (中国本部事務局)

